



# 総研大ニューズレター

## 第102号 2016.12発行

### ●目次

#### 【今月のトピックス】

長谷川眞理子理事が次期学長候補者に決定

KEK スチューデント・デイを開催

第19回先導科学研究科・学術講演会を開催

統計科学専攻 大学院説明会（平成28年度第2回）を開催

生命共生体進化学専攻説明会の開催について

地域文化化学専攻・比較文化化学専攻 第2回オープンキャンパスを開催

平成28年度附属図書館職員研修会

総務課

高エネルギー加速器研究機構大学院教育係

総務課

統計科学専攻 研究支援担当

総務課

国立民族学博物館研究協力課研究協力係

総研大 附属図書館

#### 【受賞・採択情報】

小林邦彦、木村嘉孝両総研大名誉教授に瑞宝中綬章

#### 【イベント情報】

主なイベント予定

12月8日

平成28年度 第1回大学院教育研究会開催

12月10日-11日

総研大文化フォーラム2016

2017年

1月6日-7日

生命共生体進化学専攻オープンキャンパス

1月26日-27日

2016学融合推進センター公募型研究事業・公開研究報告会

### 【今月のトピックス】

#### ● 長谷川眞理子理事が次期学長候補者に決定

岡田泰伸学長の任期満了（平成29年3月31日）に伴い、11月22日に開催された学長選考会議（議長：高柳 雄一 多摩六都科学館館長）において、長谷川眞理子氏（現・国立大学法人総合研究大学院大学理事）が次期学長候補者に決定しました。任期は、平成29年4月1日から平成32年3月31日までの3年間です。



長谷川眞理子理事

長谷川氏は、昭和27年7月生まれ。昭和58年3月東京大学大学院理学系研究科単位取得退学。理学博士（東京大学）。専門は、自然人類学、行動生態学、進化心理学。

専修大学法学部教授、早稲田大学政治経済学部教授等を経て、平成18年1月に葉山高等研究センター教授・先導科学研究科新専攻準備室長として総研大に着任し、平成19年4月より先導科学研究科生命共生体進化学専攻長、平成23年4月より先導科学研究科長、平成26年4月より理事・副学長、平成28年7月より現職。

【総務課】

#### ● KEK スチューデント・デイを開催

高エネルギー加速器科学研究科の基盤機関である高エネルギー加速器研究機構（KEK）において、10月25日（火）に「KEK スチューデント・デイ」を開催しました。スチューデント・デイは、総研大の学生を含むKEKで学ぶ大学院学生が一堂に会して日頃の研究成果を発表するイベントで、今回が3回目の開催となります。

加速器科学専攻2年のKUMAR ASHISH さんや素粒子原子核専攻2年の宋勤涛さんら代表学

生による口頭発表、さらに、加速器科学専攻2年の REHMAN MUHAMMAD ABDUL さん、5年の WIBOWO SIGIT BASUKI さん、物質構造科学専攻4年の PUSPITA WIDYA RIKA さん、素粒子原子核専攻5年の浜崎竜太郎さんらがパネリストとして参加した「Research experience in abroad」と題したパネル討論が行われ、留学生と日本人学生がそれぞれ自身の海外での研究活動及び生活について質疑応答や意見交換を盛んに行いました。

ポスター発表も行われ、口頭発表・ポスター発表（学生総数76名）の中から KEK スチューデント・デイ機構長賞が、参加者全員の投票により



KEK スチューデント・デイ機構長賞  
受賞者と岡田研究機構理事

決定され、最多得票数を得た加速器科学専攻2年の KUMAR ASHISH さんが受賞し、岡田安弘研究機構理事から賞状・記念品が手渡されました。参加者たちは、自らの研究分野だけでなく、日頃接する機会の少ない他分野の研究活動にも熱心に聞き入っていました。

今年は、昨年を上回る約140名の学生・教員等の参加があり、今後の更なる発展が期待される大変有意義なイベントとなりました。

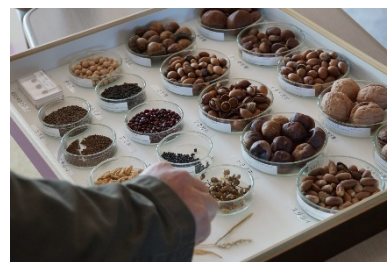


【高エネルギー加速器研究機構 大学院教育係】

## ● 第19回先導科学研究科・学術講演会を開催

先導科学研究科では、地域社会との交流を深めるとともに、広く一般の方々に、科学の新しい流れを創造する最前線の研究について、分かり易く伝えていくことを目的に、毎年11月3日文化の日に学術講演会を開催しています。今年も晴天に恵まれ、近隣地域の住民の方を中心に42名の方が参加されました。

第1部は特別研究員の横田晋大氏による「サイコパスは“悪”か？」でした（後述）。第2部は那須浩郎助教による「縄文人はマメを育てたの？」でした。講演前には、縄文時代と弥生時代に食べていたと思われるドングリやマメの標本や出土品の展示があり、それらへ丁寧な解説がありました。講演では、土器の圧痕から見えてきた縄文時代の植物利用に関する最新の知見を紹介するとともに、人類がなぜ農耕をはじめたのか、縄文人の社会からの考察について話しがありました。



那須助教の種標本

第1部については、講演者の横田氏から投稿いただきましたので、以下に紹介いたします。

【総務課】

### サイコパスは“悪”か？

先導科学研究科  
特別研究員 横田晋大

近年、「サイコパス」という言葉をよく耳にするようになりました。特に、犯罪者に少しでも異常性が見られたとき、その人物を「サイコパスではないか」と疑うことが散見されます。しかし、サイコパスは比較的新しい概念であり、その真相が全て明らかだとは言えません。本講演では、サイコパスの特徴やその適応価について話しました。

サイコパスとは、利己的で冷淡、共感性や罪悪感が低く、操作的で衝動的といった特徴を総称した個人特性です。言い換えれば、他人を傷つけても平気な人です。全人口の数%を占め、女性よりも男性にその数が多いのが特徴です。連続殺人などの異常犯罪者にはサイコパス傾向の高い人が多いことから、異常犯罪を引き起こす危険な特性だと捉えられがちです。しかし、サイコパスには特筆すべき長所があります。それは、重圧に強く、高い集中力で優れた結果を残し、そのカリスマ性で集団を統率して引っ張ることができる点です。これらの特徴はリーダーに適しており、実際、サイコパス傾向が高い人は高い社会的地位（最高経営責任者や弁護士、外科医など）に就くことが多いです。このような人々を「成功したサイコパス successful psychopathy」と呼びます。彼らは、共感性や恐怖感、道徳の欠如というサイコパスに欠けている能力を調整することができ、状況に応じて、時には常人以上に他人の心を読んで同情を示したり、道徳的な振る舞いをしたりすることができるのです。

このようにサイコパスは必ずしも異常犯罪につながるわけではありません。調整のできないサイコパス傾向の高い人が犯罪者になるのです。では、犯罪に走らせないためにはどうすればいいのでしょうか。サイコパスは性格特性であるため、「治療」はできませんが、攻撃性を抑えることはできます。サイコパス傾向が高い人は、相手と同じ気持ちになるタイプの共感に苦手な一方で、相手の心理を推測できます。そのため、相手の心を読み取る訓練を行うことで、攻撃性を抑えることができます。その意味では、サイコパス傾向と攻撃性を結び付けない養育環境を整えることが重要だと言えるでしょう。

最後に、そもそもサイコパスはなぜ数%の割合で存在するのでしょうか。一つの説明が、ある一定数いること自体が適応度を維持させているという可能性（頻度依存選択）です。この説明に基づき、講演者はサイコパスという特性が適応的になる状況があり、その一つが複数の集団が利益を奪い合う集団間葛藤状況ではないかと考えました。実験室実験にて仮説を検証した結果、サイコパス傾向が高い男性は、他集団を脅威だと思えば攻撃的になることが示され、サイコパスの適応価が集団間葛藤状況にあることが示唆されました。ただし、本研究にはまだまだ証拠が足りず、結論を出すのは尚早だと言えます。今後の研究成果に期待しましょう。



講演する横田特別研究員

### ● 統計科学専攻 大学院説明会（平成28年度第2回）を開催

11月4日（金）に、統計数理研究所（立川）会議室1において、統計科学専攻が大学院説明会を開催しました。6月17日（金）開催の第1回説明会（参加者36名）に続く本年度第2回目、17名の参加者がありました。参加者のうち14名が有職者で、有職者の統計に対する関心の高さがうかがえました。



専攻長挨拶



質疑応答

説明会の内容は「専攻長挨拶（統計科学専攻の概要）」「本年度の入試ガイダンス」「カリキュラムの説明および修了後の進路紹介」「学生による学生生活と研究テーマの紹介」などで、質疑応答も活発に行われました。また説明会終了後には希望者に対して教員との面談の時間を設定し、参加者の半数近くが教員の研究室で面談を行いました。

【統計科学専攻 研究支援担当】

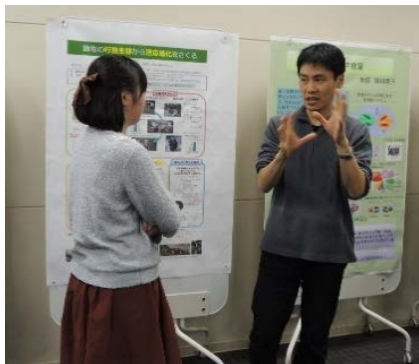
## ● 生命共生体進化学専攻説明会の開催について

生命共生体進化学専攻への進学を考えている多くの人に本専攻を知ってもらうために、毎年2回、講演会及び入試説明会を兼ねた専攻説明会を開催しています。今回はその2回目で、11月5日（土）に東京御茶ノ水トライエッジカンファレンスにおいて行い、9名の方に参加いただきました。

前半の講演会では、本専攻における研究の中から最前線のテーマ、「Diverse mechanisms for visual depth perception in arthropods」「ドメスティケーションの考古学」「チャールズ・ダーウィンと進化論」の3つの講演が行われました。講演はそれぞれ異なる分野から、「進化」というキーワードにおいて共通する内容のもので、本専攻の特長を表したものです。



講演する Finlay 助教



ポスターによる研究紹介

後半の専攻説明会では、本専攻の特徴とカリキュラムの解説がされました。引き続き、研究室紹介では、専攻の各分野の研究内容について紹介があり、各教員との個別相談では、それぞれの参加者が複数の研究室のポスターを訪れて、研究内容や大学院での研究テーマの可能性などについて、教員と活発な意見交換を行いました。参加者からは、実際に教員と直接話をする事で得られた情報も多く、興味も広がったと好評でした。

説明会が、本専攻のことを知る一歩となり、オープンキャンパスや体験入学への参加に結びつき、さらには具体的な意思を持った進学希望者が増えることを願っています。

### 【プログラム概要】

第1部 13:00-15:00

講演「生命共生体進化学専攻における研究の最前線」

① 「Diverse mechanisms for visual depth perception in arthropods」 行動生物学分野 助教 Finlay STEWART

② 「ドメスティケーションの考古学」 統合人類学分野 助教 那須 浩郎

③ 「チャールズ・ダーウィンと進化論」 科学と社会分野 准教授 飯田 香穂里

第2部

15:10-16:00 専攻説明会（専攻概要／カリキュラム・入試説明会／研究室紹介）

16:00-17:00 ポスター説明／個別相談

【総務課】

## ● 地域文化学専攻・比較文化学専攻 第2回オープンキャンパスを開催

10月26日(水)、国立民族学博物館において、文化科学研究科 地域文化学専攻・比較文化学専攻の本年度第2回オープンキャンパス(入試相談会)が開催されました。民博でのオープンキャンパス開催は、平成12年度に始まり、今回で18回目を迎えます。海外からの方も含め、16名参加されていました。

今回は、事前予約した方に民博の収蔵庫特別見学ツアーを実施しました。民博が現在収蔵している34万点あまりの標本資料のうち、展示場に出ているのはごく一部で、標本資料の96%は収蔵庫にあります。世界各地の文化を研究する上での資料の宝庫です。参加者は、普段見ることのできない博物館の裏側までのぞくことができ、貴重な体験になったと感想を述べています。



収蔵庫特別見学ツアー

午後からの入試相談会は、館長による開会挨拶に始まり、大学院と民博の概要、大学院の教育内容や入試などについて地域文化学・比較文化学の両専攻



入試相談会の様子

から解説があった後、質疑応答を行いました。参加者は真剣な表情で説明に聞き入っており、進学を想定した具体的な質問も多く、活発な質疑応答となりました。

今回は平日に開催しましたので、図書室や院生室などの施設も、院生らが多くいる日常の環境のなかで見いただきました。また、参加者の希望に基づき、日程調整ができた方には、教員との個人面談の機会を設けることができました。

その後、参加者と在学生を対象とした修生生による講話があり、今回は平成15年度地域文化学専攻入学の岡部真由美氏(中京大学現代社会学部准教授)にお話し頂きました。民博でどのように学生生活を送っていたのか、また博士の学位を取得するまでの苦労話などの貴重な体験を語られ、参加者からも好評でした。

交流会では、参加者と教員・在学生との歓談の時間を設けました。参加者からは、実際にキャンパスを訪れ、教員や学生と交流することで得られた情報も多く、大変参考になったという意見が寄せられています。

【国立民族学博物館 研究協力課研究協力係】

## ● 平成28年度附属図書館職員研修会

10月14日(金)、10時30分から17時15分まで、立川にある国立極地研究所において、本年度の附属図書館職員研修会が開催されました。附属図書館を構成する各基盤機関の図書館・図書室の担当教職員をはじめとして、TV会議での参加者も含め計32名の参加がありました。



研修会の様子

研修会では、永山附属図書館長事務取扱からの開会の挨拶に続き、今後の全学電子資料やデータベースの契約について、また、総研大各キャンパス間での文献複写や図書貸借を無料にしていく学内無料ILLシステムの構築などについて活発に意見が交わされました。午後からは、筑波大学大学院図書館情報メディア研究科において、オープンサイエンス(※)や研究データの共有が学術情報流通に与える影響の分析に取り組んでいる池内有為(いけうち・うい)氏から「進化する研究図書館：研究支援サービスの事例とエッセンス」と題した講演を賜り、今後の研究図書館サービスを考えるうえでのヒントをいただきました。最後に、国立極地研究所の南山氏、統計

数理研究所の守重氏、国文学研究資料館の和田氏の案内で、各機関の図書館見学ツアーが行われ

ました。

附属図書館での問題点の洗い出し、今後の方針、連携の強化および今後の研究図書館サービスの在り方を考えるととても貴重な機会となった研修会でした。

このたびの研修会の開催につきましては、国立極地研究所、統計数理研究所、国文学研究資料館のみなさまに大変なご尽力をいただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。

(※)研究過程で得られたデータをインターネットなどで公開することにより効率的に科学を発展させようという動きのこと。



池内有為氏による講演

【総研大 附属図書館】

## 受賞

○生命科学研究科 生理科学専攻 小幡邦彦 総研大名誉教授  
平成 28 年秋の叙勲 『瑞宝中綬章』 授章

○高エネルギー加速器科学研究科 物質構造科学専攻 木村嘉孝 総研大名誉教授  
平成 28 年秋の叙勲 『瑞宝中綬章』 授章

○物理科学研究科 構造分子科学専攻 橋谷田俊さん  
OPJ-OSA Joint Symposia on Plasmonics and Digital Photonics での口頭発表に対して  
「Student Award」を受賞

○物理科学研究科 構造分子科学専攻 須田理行 助教  
「光応答性電気二重層を用いた光駆動型超伝導トランジスタの開発」に関する業績で  
第 5 回石田賞を受賞

○物理科学研究科 核融合科学専攻 竹入康彦 専攻長  
核融合科学専攻 津守克嘉 教授  
核融合科学専攻 中野治久 助教 他  
9月にオックスフォードで開催された「負イオンに関する国際会議 (NIBS)」で、  
NIBS award を共同受賞

○複合科学研究科 情報学専攻 Cheung Gene (チョン ジーン) 准教授  
第 1 回 IEEE Signal Processing Society Japan Best Paper Award を受賞

## 受賞コメント



写真左から OSA 会長，橋谷田俊さん，シンポジウムの主催者（千葉大の尾松教授）

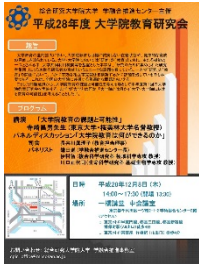
物理科学研究科 構造分子科学専攻 橋谷田俊さん

日本光学会（OSJ）-アメリカ光学会（OSA）ジョイントシンポジウムにて発表し，Student Award を受賞しました。英語での口頭発表ということで不安もありましたが，なんとかやり遂げました。頂いた賞状は，OSJ と OSA の両会長のサインが入ったかなりのレアものです。また，iPad mini 4 も頂いたので，研究活動の中で有効活用しようと思います。

## 【イベント情報】

### ●総研大の行事

12月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
8日(木)	14:00-17:30 (開場13:30)	平成28年度 大学院教育研究会 講演：「大学院教育の課題と可能性」 寺崎晶男先生 (東京大学・桜美林大学名誉教授) パネルディスカッション 「大学教育は何ができるのか」 司会 長谷川真理子(教育担当理事) パネリスト 鎌田進(学融合推進センター長) 伊村智 (複合科学研究科極域科学専攻教授) 川口正代司 (生命科学研究所基礎生物学専攻教授) 会場：一橋講堂 2階 中会議室 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター2階)	<a href="http://www.soken.ac.jp/event/20161208/">http://www.soken.ac.jp/event/20161208/</a> 
12月10日 (土) -11日(日)		総研大文化フォーラム2016 異文化へ旅する、異分野を旅する 講師：松原 正毅 国立民族学博物館名誉教授 荒木 浩 教授(国際日本研究専攻) 榎本 涉 准教授(国際日本研究専攻) 小島 道裕 文化科学研究科長 (日本歴史研究専攻・教授) 会場：国際日本文化研究センター(京都)	<a href="http://www.soken.ac.jp/event/sokendaiunkaforum2016/">http://www.soken.ac.jp/event/sokendaiunkaforum2016/</a>
21日(水)	13:30-17:00	文化科学研究科日本文学研究専攻 平成28年度第2回特別講義 会場：国文学研究資料館 2階 オリエンテーション室(立川) 講演者： 伊東哲也(日本文学専攻教授) 「国文研蔵橋本本『源氏物語』の実態」 寺島恒世(日本文学研究専攻教授) 「百人一首と歌仙絵」	<a href="http://www.nijl.ac.jp/~kyodo/soken.files/news/20161124.html">http://www.nijl.ac.jp/~kyodo/soken.files/news/20161124.html</a>

## 2017年1月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
6日(金)-7日(土)	(受付) 13:30-	生命共生体進化学専攻オープンキャンパス 会場：総研大葉山キャンパス 内容： 総研大・専攻の概要説明、各教員の研究内容紹介、ラボ見学ツアーなど	■総研大HP <a href="http://www.soken.ac.jp/event/seb2017open2/">http://www.soken.ac.jp/event/seb2017open2/</a> ■専攻HP <a href="http://www.esb.soken.ac.jp/">http://www.esb.soken.ac.jp/</a>
26日(木)-27日(金)	13:10(26日)-12:30	平成28年度学融合推進センター公募型研究事業・公開研究報告会 会場：葉山キャンパス 学融合推進センター棟1階 福利厚生室	<a href="http://www.soken.ac.jp/event/20170126/">http://www.soken.ac.jp/event/20170126/</a>

## ●基盤機関の行事

### 12月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
1日(木)-17日(土)	10:00-16:30	展示特設コーナー「真山青果旧蔵資料展-その人、その仕事-」 国文学研究資料館 展示室	
1日(木)	10:30-11:50	ミンパク オッタ カムイノミ (みんなくでのカムイノミ) 国立民族学博物館 玄関前広場 (雨天の場合は特別展示館地下)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/kamui16">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/kamui16</a>
3日(土)	午前の部 11:00-12:00 午後の部 14:30-16:00	みんなく公演 アイヌ民話人形劇 ふんだりけったりクマ神さま 国立民族学博物館 講堂	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/2016ningyou">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/2016ningyou</a>
4日(日)	13:30-16:30 (開場13:00)	みんなく映画会 みんなくワールドシネマ「パレードへようこそ」 国立民族学博物館 講堂	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fs/movies1612">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fs/movies1612</a>
8日(木)-2017年1月24日	10:00-17:00	年末年始展示イベント「とり」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	
8日(木)	19:00-20:30	連続講座「みんなく×ナレッジキャピタル『展示キュレーションの誘惑-新しいみんなくの展示ができるまで』」<新しいアイヌの文化の展示ができるまで> 国立民族学博物館 グランフロント大阪北館1階「カフェラボ」	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20161208">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20161208</a>
9日(金)	13:15-	4D2U定例公開「地球型惑星の形成」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
9日(金)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体：アンドロメダ座γ星アルマク(二重星)> 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>
10日(土)	12:55-17:15	第4回宇宙講演会「子どもから大人まで宇宙に夢中！」	<a href="http://www.sci.ocha.ac.jp/news/2016/d002605.html">http://www.sci.ocha.ac.jp/news/2016/d002605.html</a>
10日(土)	13:00-15:00	第395回歴博講演会「変わりゆく着物-幕末から昭和初期-」国立歴史民俗博物館 講堂	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html</a>
10日(土)	13:15-	4D2U定例公開「地球型惑星の形成」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>



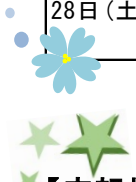
11日(日)	14:30-15:00	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「民族音楽学の考え方」 国立民族学博物館 第3セミナー室	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/447">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/447</a>
13日(火)	14:00-16:00	第306回日文研フォーラム ハートピア京都3階大会議室	<a href="http://events.nichibun.ac.jp/ja/archives/cal/2016/12/13/index.html">http://events.nichibun.ac.jp/ja/archives/cal/2016/12/13/index.html</a>
15日(木)– 2017年1月24日	10:00-17:00	展示場クイズ「みんなQ—アイヌの文化編」 国立民族学博物館 アイヌの文化展示場	
17日(土)	13:15-	4D2U定例公開「地球型惑星の形成」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
17日(土)	13:30-15:00 (13:00開場)	みんなくゼミナール「アイヌ語はどこから来たのか。そして、どこへ行くのか。」 国立民族学博物館 講堂	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/463">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/463</a>
17日(土)	13:30-15:30	第213回くらしの植物苑観察会「近代のサザンカ」 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html</a>
18日(日)	14:30-15:15	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「先住民アート—アイヌとカナダ先住民の比較」 国立民族学博物館 第5セミナー室(本館2階)、 アイヌ文化展示場	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/448">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/448</a>
21日(水)	19:00-20:30	連続講座「みんなく×ナレッジキャピタル『展示キュレーションの誘惑—新しいみんなくの展示ができるまで』」<新しい日本の文化の展示ができるまで> 国立民族学博物館 グランフロント大阪北館1階「カフェラボ」	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20161221">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20161221</a>
24日(土)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体：天王星> 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>
25日(日)	14:30-15:15	みんなくの資料をあつめてみよう —データベースを活用した仮想展示のつくり方— 国立民族学博物館 第3セミナー室(本館2階)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/449">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/449</a>

## 2017年1月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
7日(土)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
10日(火)	14:00-16:00	第307回日文研フォーラム ハートピア京都3階大会議室	
1/11(水) – 2/19(日)	9:30-16:30	特集展示「台湾と日本—震災史とともにたどる近現代—」 国立歴史民俗博物館 企画展示室	
11日(土)	19:00-20:30	連続講座「みんなく×ナレッジキャピタル『展示キュレーションの誘惑—新しいみんなくの展示ができるまで』」<新しい中央・北アジア展示ができるまで> 国立民族学博物館 グランフロント大阪北館1階「カフェラボ」	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20170111">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20170111</a>



13日(金)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
14日(土)	13:00-15:00	第396回歴博講演会「古代日本、北の役所・南の役所 - 近年の発掘調査から - 」 国立歴史民俗博物館 講堂	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html</a>
14日(土)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
1/17(火)- 3/20(月祝)	9:30-16:30	特集展示「見世物大博覧会」 国立歴史民俗博物館 第3展示室	
20日(金)	18:30-20:00	第10回日文研・アイハウス連携フォーラム 国際文化会館(東京)	<a href="http://www.i-house.or.jp/programs/nichibunihj20170120/">http://www.i-house.or.jp/programs/nichibunihj20170120/</a>
21日(土)	13:00-17:00	第104回歴博フォーラム「酉の鳥」 国立歴史民俗博物館 講堂	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html</a>
21日(土)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
21日(土)	13:30-15:00 (13:00開場)	みんぱくゼミナール「アイヌ文化と観光」 国立民族学博物館 講堂	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/464">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/464</a>
24日(土)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体：天王星 > 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>
25日(水)	19:00-20:30	連続講座「みんぱく×ナレッジキャピタル『展示キュレーションの誘惑—新しいみんぱくの展示ができるまで』<新しい東南アジア展示ができるまで> 国立民族学博物館 グランフロント大阪北館1階「カフェラボ」	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20170125">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/outside/knowledge20170125</a>
28日(土)	13:30-15:30	第214回くらしの植物苑観察会「中世人と植物」 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	
28日(土)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体：M42オリオン大星雲 > 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>



## 【広報社会連携室から】

### ○総研大教員のメディア出演情報

広報社会連携室では、各専攻の担当教員の「メディア出演」を総研大HP並びに総研大ニューズレター掲載等により発信しておりますので、出演情報を是非お寄せください。

### ○神奈川新聞連載コラム記事について

本学の知名度向上と総研大教員の研究の社会還元を目的として、神奈川新聞リレー記事『最先端の現場—総研大発—』を6月10日(金)から毎月隔週(第2・第4金曜日)で掲載しております。12月7日現在、連載全24回中第12回目まで記事が掲載されました。連載記事は、総研大HP上でも見るすることができます。

詳細は、下記のURLをご覧ください。[http://www.soken.ac.jp/intro\\_researcher/](http://www.soken.ac.jp/intro_researcher/)  
 (総研大HP上での掲載は、権利関係上、掲載日から1年間のみとなります。)

連載は、  
あと半分です！！

【連載第12回までの執筆者一覧】

掲載順	掲載日	研究科	専攻	執筆者	役職
1	6/10	葉山本部	広報社会連携室	眞山聡	講師
2	6/24	物理	宇宙科学	橋本博文	准教授
3	7/8	文化	国際日本研究	細川周平	教授
4	7/22	物理	構造分子科学	正岡重行	准教授
5	8/13	生命	遺伝学	斎藤成也	教授
6	8/26	複合	極域科学	猪上淳	准教授
7	9/9	高エネ	物質構造科学	千田俊哉	教授
8	9/23	文化	日本歴史研究	山田康弘	教授
9	10/14	物理	天文科学	有本信雄	教授
10	10/28	複合	統計科学	吉田亮	准教授
11	11/11	先導	生命共生体進化学	寺井洋平	助教
12	11/25	文化	地域科学	野林厚志	教授

新聞発行後、総研大HPに記事を掲載いたしますので、ぜひ総研大HPへお越し下さい！！

○総研大協力事業

12月10(土)開催、湘南国際村アカデミア講演回“カフェ・インテグラル”に先導研特別研究員の佐伯晃一氏が講演します。

湘南国際村アカデミア講演回“カフェ・インテグラル”

「みんなで語る食の安全・安心—食物アレルギーと地産地消—」

15:25～16:20 セッション3 理解を深めるダイアログ

開催日時：12月10日(土)、13:30—16:25 (13:00 開場)

開催場所：神奈川県立保険福祉大学 管理図書館等・大会議室 (神奈川県横須賀市平成町1-10-1)

詳細については、下記ウェブサイトをご覧ください。

公益財団法人かながわ国際交流財団 カフェ・インテグラル

<http://www.kifjp.org/ace/academia>

○広報特派員の募集について

広報社会連携室では、広報特派員を募集しております。総研大の広報活動にご協力いただける学生さんの応募をお待ちしております。

詳細につきましては、下記URLをご覧ください。

<http://www.soken.ac.jp/disclosure/pr/information/corres/>

【編集後記】

総研大ニューズレター第102号をお届けします。1年は早いもので、あっという間に12月になってしまいました！寒くなりましたね。寒い季節になると、朝、布団から出たくなくなります。毎朝、「いつまで、布団の中にいたい」と言う気持ちと、戦っております。今のところ、全勝です！頑張りました！！

54年ぶりに、11月に雪が降り、話題になりましたね。11月24日(木)の神奈川県の積雪は、0cmとのことでしたが、葉山キャンパスでは雪が積もりました！！当日の葉山キャンパスの様子を撮影しました(右の写真)。翌日、雪はほとんど溶けてなくなっていて、ホッとしました。

トピックスの原稿をご寄稿いただけましたら、総研大ニューズレターへ掲載いたしますので、総研大関係のイベント、受賞情報等ありましたら、是非とも広報社会連携室まで情報をお寄せください。



広報社会連携室 E・A

広報社会連携室では、メディアを通じて総研大の研究  
成果を広く社会に発信しています。特に、総研大在学  
生が筆頭著者として研究論文を出版する際、プレスリ  
リースを行う場合は、総研大と所属専攻（基盤機関）と  
の共同プレスリリースを行っておりますので、是非総研  
大広報社会連携室までご連絡ください。

各専攻の学生・担当教員の「メディア出演」、「受賞・  
表彰」および「地域社会と連携・密着したアウトリー  
チ活動等の社会連携・貢献活動」についてニュースレ  
ター、ウェブ掲載等により発信しておりますので、各  
種情報を是非お寄せください。

研究論文を投稿する場合や、メディア等に出演され  
る場合は、「総合研究大学院大学」と表記いただきま  
すよう、総研大の知名度向上にご協力をお願いいた  
します。

発行 2016年12月7日  
編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

SOKENDAI (THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES)

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

広報社会連携室

TEL 046-858-1590 / FAX 046-858-1632

Email kouhou1(at)ml.soken.ac.jp

※(at)は@に変換してください。

©2016SOKENDAI